

現認(死亡)証明書

昭和 年 月 日

地方世話部

所属部隊 固有姓名

昭和二年二月五日

通稱

昭和二年二月五日

役職

補充兵

砲兵

死亡時間

昭和二年二月五日

死亡年月日時

昭和二年二月五日

午後

死亡場所

北都ルン

死亡区分

戦病死

傷病名

マラリヤ下痢

發(受)病(傷)年月日

昭和二年二月七日

准士官以上

任官年月日

死亡時

昭和二年二月七日

状況

昭和二年二月七日

遺留品の有無

遺骨の有無

右證明候也

昭和二年四月二日

所屬部隊

現住所

官等級氏名印

地方世話部長

殿

軍伍長

63-10

1914
陸軍省
陸軍部
兵務局
兵隊課
兵隊課
兵隊課

死亡事實(現認)證明書

本籍地 [REDACTED]

現住所 本籍地ニ同シ

所屬部隊 武第ニタ六九九部隊

徵集年 昭一七 官等級 陸軍上等兵 氏名 [REDACTED]

有ノ者 昭和三十年 二月十五日 時

分比高ニ於テ 不明ニ依リ 戦傷

清死シタルコトヲ 證明(現認)ス

昭和三十一年十二月二十五日

所屬部隊 歩隊第五十六大隊第三中隊 職名 兵隊係

官等級 陸軍上等兵

氏名 [REDACTED]

注意 一、死亡地點、受傷部位、病名等判明シタルモノハ詳記ス
二、職名ハ中、小隊長、砲手、換銃手等ト詳記ス

58-11

329

死亡事實(現認)證明書

本籍地

[Redacted]

現住所 本籍地ニ同シ

所屬部隊 武第一〇六九九部隊

徵集年 昭一八

氏名 [Redacted] 官等級 陸軍上等兵

右ノ者昭和二十年 二月十五日 時

分此儀ニ於テ不明ニ依リ戰傷

將死シタルコトヲ證明(現認)ス

昭和二十一年十二月十五日

所屬部隊 陸歩隊第三五六大隊隊中隊

職名 兵 官等級 陸軍上等兵

氏名 [Redacted]

注意 一、死亡地點、受傷部位、病名等判明シアルモノハ詳記ス
二、職名ハ中、小隊長、砲手、操縱手等ト詳記ス

59-11

330

神代記

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

神代所

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

死 及 証 明 書

別 屬 部 隊 比 島 派 遣 隊 第 三 七 部 隊 四 中 隊

官 年 陸 軍 上 等 兵

氏 名 [REDACTED]

本 籍 地 [REDACTED]

監 守 監 倉 者 [REDACTED] 父 [REDACTED]

死 歿 年 月 日 昭 和 十 年 二 月 十 三 日

同 場 所 上 下 島

同 區 分 隊 病 死

死 歿 事 由 大 腸 炎 に 病 死 (日 中 旬 發 病)

用 途 過 合 隊 長 [REDACTED] 曾 長 官 傳 言 [REDACTED]

其 他 事 實 [REDACTED] 曾 長 官 其 後 歿 死 ([REDACTED])

裁 斷 為 貴 國 海 軍 留 留 兵 也

右 証 明 設 十 三 号

昭 和 十 年 十 三 月 十 三 日

証 明 者 本 籍 地 [REDACTED]

別 屬 部 隊 比 島 派 遣 隊 第 三 七 部 隊 四 中 隊

官 年 陸 軍 上 等 兵

氏 名 [REDACTED]

30-10

334



決 判		見 所 及 経 緯 の 手 入 料 衣 料		死 亡 直 前 の 職 務		死 亡 年 月 日 時		死 亡 時 分		死 亡 場 所 死 亡 止 年 日		死 亡 時 間 及 死 亡 原因		留 守 現 任 所		本 籍 地 籍 地		年 令 職 位		所 屬 部 隊		番 號	
右 腕 腕 節 症	死 亡 原因 不明	現 住 所 不明	現 任 所 不明	右 腕 腕 節 症	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明

〇〇本表中捺印の欄以外は第一世箇課にて記入すること
 〇〇記載上の注意並に履歴欄は裏面にあり(記載上の注意をよく読んでから記入の事)
 〇〇不備事項中判明しあるものは各班にて朱書すること

死亡者調査表

昭和二十二年 12 月 11 日 調製 者 野調
 昭和二十一年 12 月 6 日 氏生部第一世話課

現

死七著現認書

所原
大阪通商
勢一〇三二五
年
6
現

小蔵池

遺現世所本籍地同卜

姓名

姓

昭20. 丑. 16

死七其母

昭20. 丑. 16

甲

死七場州

八才陸軍病院分院

甲

死七込分

戦病死

甲

死

一

南方第十二陸軍病院口ソ京

死

八才分院

右ノ通り現認又ル

續

入料費

現世所

所原部隊 南方第十二陸軍病院

官軍部

陸軍衛生部

昭20. 9. 12

160-11

204

戦死証明書

29-10

一、戦死者本籍地

[Redacted]

戸主名 戸主 氏名

氏名

[Redacted]

年 月 日生

二、所属

比高 旅武第回 女回 大隊

三、戦死者被業年 年 役 兵 死亡前官階 昭和九年七月一日

四、戦死年月日時刻及場所 昭和九年七月一日 比高 市東方

五、戦死現認ノ程度 推定

六、遺骨歸還ノ有無 無

七、戦死當時ノ状況ノ概要

弟は比高市に於て戦死し、遺骨は比高市にあり、現に比高市にあり、戦死當時ノ状況ノ概要

八、死亡区分

戦死

事由

昭和九年三月十一日

九、其ノ他 生存者行方不明

十、遺族ノ現在所

[Redacted]

戦死者ノ戸柄

氏名

[Redacted]

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也

昭和九年七月十六日

證明者住所

[Redacted]

戦死者ノ關係

所属部 隊名

兵種 官階 職階

氏名

[Redacted]

印

市町村長證明印

市町村長姓名

[Redacted]

335

姓名 田中 春雄
 住所 東京都 港区 芝 1-1-1

昭和二十一年三月廿七日

別冊部隊		姓名
死		田中 春雄
氏名		田中 春雄
本籍		東京都 港区 芝
職守		陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部
職名		陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部
死亡年月日時		昭和二十一年三月廿七日
死亡場所		東京都 港区 芝
死亡原因		戦傷
死因(要旨)		昭和二十一年三月廿七日、東京市芝区芝公園一丁目一丁目、山崎ビル上、於土木工事現場、墜落、骨折、腰部、大腿部、に骨折あり、創傷あり、三月二十七日、東京市芝区芝公園一丁目一丁目、山崎ビル上、入院、三月廿七日、死亡。
遺品、遺留品の状況		なし

右證明致し奉る

昭和二十一年三月廿七日

陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部
 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部
 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部
 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部
 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部

死亡証書

本籍地	[Redacted]		
所属部隊固有名	[Redacted] 通信隊 以島政道 番号一六三〇部隊		
集年 (任官年)	從	補	兵 階
			死亡前官階 (個裝令 月 日)
		通信	陸軍任長
留官者	任	所	[Redacted]
	納	氏名	妻 [Redacted]
死亡年	昭和	二	年
		七	月
死亡場所	呂宋島サマラ州 [Redacted] 西方均三崎山中		
死亡原因	戦死 (戦死)		
遺留品	八 腕 腕 八 腕 腕		
死亡後要否	[Redacted]		
死亡状況	昭和二年四月二十日、本島一線部隊に配属し、無線隊に 乗中前進中、迫撃砲(集弾砲)に浴び、後行衛隊に 見送られ、死した。死因は、戦死と確定した。		

右の通り相違なきことを證明する。

昭和二年 四月 二十日

本籍地 [Redacted]
(現住地)

所属部隊 以島政道 番号一六三〇部隊 [Redacted]

階級氏名印 陸軍任長 [Redacted]

12-10

437

戦死証明書

一、戦死者本籍地

戸主名 姓 戸主 [Redacted] 男

花 加 乙

氏名 [Redacted] 年 [Redacted] 月 [Redacted] 日生

139-11

二、所属

十師團 林道隊 第七十中队 第五小队
比島 派遣隊 第四四七部隊 [Redacted] 隊

三、戦死者徵集年 昭和六年 役現 兵 兵 死亡前官等 陸軍 少佐 昭和 年 月 日

四、戦死年月日時刻及場所 昭和六年三月十七日 ルン新 アニカン

五、戦死現認ノ程度 確 死体 後日 発見 され 遺体

六、遺骨歸還ノ有無 不明

七、戦死當時ノ状況ノ概要 敵機 亦 撃 破 され 午後 九 時 頃 空 降 下 降 撃 撃 あり

八、死亡区分 戦死 事由 呼吸 停止 發病年月日 昭和 年 月 日

九、其ノ他 (上段ニ於テ死亡者ニ對シテ 軍 醫 官 等 之 手 記 等 有 無 及 不 明 等 事 記 入) 申 立 書 ナレバ 上 段 年 月 日 及 上 段 地 域 等 事 記 入 せ ば 可 也

一〇、遺族ノ現住所

[Redacted]

戦死者ノ姓 父

氏名 [Redacted]

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也

昭和 年 月 日

證明者住所 [Redacted]

戦死者ノ關係 [Redacted]

所屬部隊名 兵 兵 第七官 陸軍 隊 長

氏名 [Redacted]

印

市町村長證明箇所

市町村長 [Redacted] 敬 告 本 隊 長 遺 体 發 見 所 在 地 等 事 記 入 せ ば 可 也

[Redacted]

死亡證書 (死因證明書)

一本籍地 [REDACTED]

現住所 [REDACTED]

所屬部隊 陸軍第11師 (陸軍古田兵站病院)

徵集年 [REDACTED] 官第1師陸軍軍馬 (軍畜護衛) 氏名 [REDACTED]

右ノ者此和子對 二月十七日 時刻詳分

長島 六才 於子發被銃擲 於戰場病

死ニ至ルコトヲ證明スルニ

一病 名

二病 名

三病 名 頭部貫通銃創

四病 名 共先發者 [REDACTED]

五病 名 子直接遺棄 (交付希子)

六病 名 遺棄者被擲

昭和五年 二月 文目被擲 所屬部隊 (陸軍古田兵站病院)

[REDACTED] 官第1師陸軍軍馬護衛長 氏名 [REDACTED]

戦歿者確認(證明)書

- 一、死歿者所属部隊名(通稱號) 第105部隊
- 一、戦年 昭和5年 戦場 長久保
- 一、官位(死歿前) 兵 兵曹 芳安
- 一、氏名 [Redacted]
- 一、死歿場所 新加坡 [Redacted]
- 一、死亡區分(事由) 敵機に撃たれて戦死
- 一、死歿年月日時 昭和5年 11月 18日
- 一、死歿者本籍地留守番書 [Redacted]

右確認(證明)ス

昭和 年 月 日

元所属部隊名

第105部隊

現住所

元官位級

氏名印

註 死亡事由、場所ハナルベクツシク特ニ終戦後ノ死亡ハ明細ニ生死不明ニナツタ者ハソノ前後ヲ
クツシク告知ラセテ下タイ

宛先

石金(不二越内)

地方世話部駐恤係



姓名	籍貫	職別	死亡年月日	死亡原因	備註
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

昭和三年三月十五日

昭和三年三月十五日

昭和三年三月十五日

昭和三年三月十五日

11-12



姓名	職名	階級	現職	現職	現職	現職	現職	現職	現職
氏名	職名	階級	現職	現職	現職	現職	現職	現職	現職
死亡年月日時分	死亡年月日時分	死亡年月日時分	死亡年月日時分	死亡年月日時分	死亡年月日時分	死亡年月日時分	死亡年月日時分	死亡年月日時分	死亡年月日時分
死亡場所	死亡場所	死亡場所	死亡場所	死亡場所	死亡場所	死亡場所	死亡場所	死亡場所	死亡場所
死亡原因	死亡原因	死亡原因	死亡原因	死亡原因	死亡原因	死亡原因	死亡原因	死亡原因	死亡原因
備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考

昭和二十一年三月十日

海軍省 海軍部 人事課 長官 官印

23-10

昭和

現 據 據 據 據

現 據 據 據 據

[Redacted]

現 據 據 據 據

比島浪連威百大木三切長
上等文

現 據 據 據 據

野砲兵 徵集年月日 於九年八月廿五日

現 據 據 據 據

昭和八年三月十九日

現 據 據 據 據

比島加一二島
戰死

附 冊 新

現 據 據 據 據

[Redacted]

現 據 據 據 據

右相違無多事之證明

現 據 據 據 據 為 陸 軍 部 砲 兵 隊 員

現 據 據 據 據

於二年七月廿日 大正 所屬部隊 比島浪連威百大木三切長
現 據 據 據 據

55-10

343

右確認ハ證明ニス

死亡海軍兵士... （遺品） 中八九二天部隊

徴集軍兵官上役... 昭和十一年徴集第補充兵役 飛行兵

死亡... [redacted]

官軍... （遺品） 死亡前陸軍一兵 （遺品） 死亡後陸軍

氏名... [redacted] ... 日生

死亡年月... 昭和十一年二月二十日午後十時

死亡... フレドール島

死亡... （遺品） 救護... 頭部貫通銃創

遺骨... ナシ

元所... 中八九二天部隊
現... [redacted]
九官... [redacted]
根... 昭和十一年七月十九日
屋上... [redacted]

9-12

死亡現認證明書 昭和三年三月三十一日

所屬部隊 陸軍 第八飛行場大隊 死亡場所 比島ルンレ島バスカ

死亡年月日 昭和三年三月二十九日 死亡區分 戦死

氏名 [Redacted] 受傷箇所 [Redacted]

遺品 [Redacted] 病名 西和 年 月 日 發病

現認事由

右現認す。 [Redacted] 任長ハ昭和三年三月二十九日比島ルンレ島バスカニ
 駐在中敵機ヲ撃退スル中敵機ノ一機ハ我機ニ衝突シテ墜落シテ死スル事
 由ニ依リ現認セリ 遺品 [Redacted] 中隊長立合ニ現認す

記載上注意

一現認事由は死亡當時の状況を詳細に記入す
 一階級は必ず死亡前ノ階級ニ記す
 一確度(甲は正確ノは概略正非内は誤りシイモ)は必ず記入す
 一氏名。下に捺印を必ず忘れぬこと
 一故人との関係は中隊長 分隊長 隊友等ハ別を記入す

證明者

氏名	階級	現任所	住所
[Redacted]	陸軍少佐	右全	第八飛行場大隊
[Redacted]	隊友		

54-12

現認(事實)證明書

本籍地

所屬部隊 固有名 [redacted] 部隊(艦船隊)

通稱名 威三九四部隊

徵集年 大正三年 役種

兵種 甲種

官等級(昭和)

年 月 日

日(發令)氏名

[redacted]

一、死亡年月日時分

昭和二十年二月二十日 午後六時二十分

年 月 日生

二、死亡原因及傷病名

新死 胸部貫通銃創

三、死亡場所

マニラ市外バングワ河自軍サニター十號馬場邊

四、死亡状況

昭和二十年二月二十日 以隊同行シ死亡目撃者

昭和二十年二月二十日 米軍兵士等八人隊シタニ為艦出テ

岸ヲ下リテ河邊ニテ 各身ヲ射テ死シタル者アリ

際敵陣ヲ突ク義死スル死儀收容出来ズ脱出ス

五、遺骨及遺留品の有無

並に遺留品(状況)

ナシ

六、死亡に關する書類の有無

ナシ

昭和二十一年十月十四日

元籍(現籍)比島在留邦人

(通称名)

現住所

比島在留邦人

一、死亡者本籍地

二、留守擔當者の住所(姓柄氏名)

妻

右の通り相違ないことを證明する

昭和二十一年十月 五日

[Redacted signature area]